

企業内ドキュメント配信サービス 「GreenOffice Publisher」



京セラコミュニケーションシステム株式会社

■ 経営会議の進行や資料の準備に課題

システム導入前の課題・問題点

- ・会議のたびに出席者から資料を集め、参加人数分をコピーする作業が大変。
- ・最新データのに基づいて資料を作成するため、資料作成が会議直前になり、事前に目を通すことができない。
- ・プロジェクタで表示されるプレゼン資料の文字が小さくて見えにくい。
- ・手元に配布される紙資料を、もっと見やすくしてほしい。

システム導入により目指した姿

- ・iPadとGreenOffice Publisherを組み合わせ、会議の効率化を図る。
- ・会議準備の効率化、会議をスムーズに進行する。
- ・会議資料のみならず社内ドキュメントをペーパーレス化する。



- 「文書を保管～必要な時に参照する」従来の文書管理システムに対し、「制作、オーサリング～配布し見せる」ことが求められている
- オーサリング機能や、コンテンツ同期機能を重視

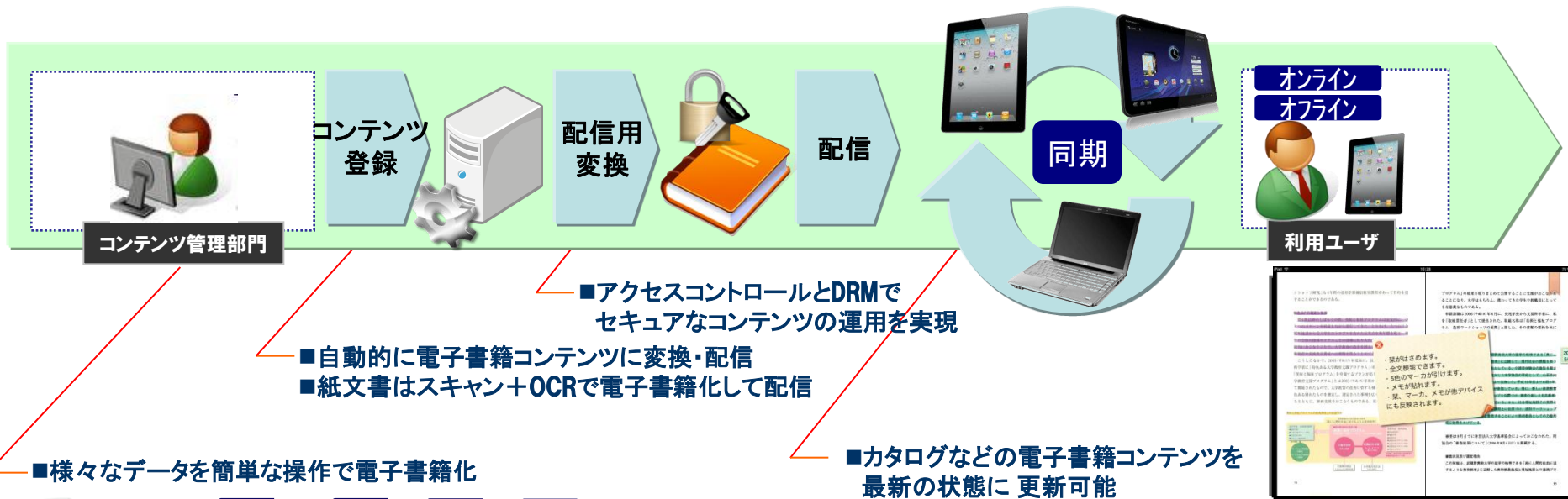


<http://www.kccs.co.jp/products/publisher/index.html>



クラウド環境に即したコンテンツ管理により、 管理コストの削減およびスピード感のあるビジネスを実現

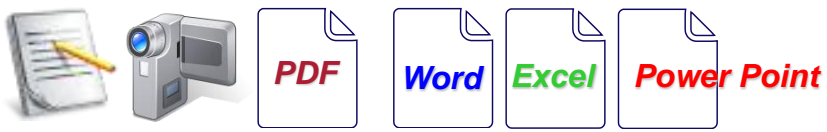
「文書を保管～必要な時に参照する」従来のコンテンツ管理システムに対し、
「制作、オーサリング～配布し見せる」コンテンツ管理システム



- 自動的に電子書籍コンテンツに変換・配信
■紙文書はスキャン+OCRで電子書籍化して配信
- アクセスコントロールとDRMで
セキュアなコンテンツの運用を実現

■様々なデータを簡単な操作で電子書籍化

■カタログなどの電子書籍コンテンツを
最新の状態に更新可能



例)
会議資料
販促ツール・カタログ...



共有機能

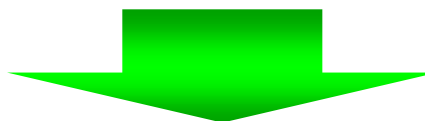
- 利用環境に配慮した高度な同期機能
- PC利用も可能で、タブレット端末との混在環境での運用も想定

セキュリティ

- 強固なセキュリティ機能でコンテンツの不正コピーを防止
- 有効期限設定などコンテンツ単位に細かなアクセス制御が可能

アクセス コントロール

- コンテンツをフォルダの階層構造で管理できる
- フォルダやコンテンツに対して柔軟な権限設定ができる



スムーズな運用と高いセキュリティを持ったドキュメント配信サービス



様々なワイヤレスネットワーク環境や、PCとタブレットの混在環境を想定

- 様々なワイヤレスネットワーク環境に応じたダウンロード機能を提供。
 - ページ単位での分割ダウンロードが可能
 - ネットワークが切断されても、次回続きからダウンロード可能
- コンテンツに対するメモやブックマークなどを端末間で共有。
 - 社内PCで電子書籍コンテンツにメモをつけておき、外出先で参照するなどの使い方が可能



様々なNW環境とPC混在＝企業の現実的な運用を想定



堅牢なDRMで、コンテンツの不正コピー防止や有効期限管理などを実現

- 電子書籍コンテンツは暗号化されているため、許可されていない端末では閲覧不可
- 定期的にユーザ認証を行うことにより、サービス、コンテンツの不正利用を防止
- コンテンツ単位でのアクセス制御設定が可能のため、“オンラインでのみ公開”、“期間限定で公開”などの制御が可能



細かなセキュリティ設定 = 企業利用に耐えうるセキュリティ



フォルダやコンテンツごとに細かなアクセス権の設定が可能

- フォルダやコンテンツにユーザ・グループという単位でアクセス権を設定。
- 組織に連動したグループを作成することができ、組織変更などの人事イベントにも柔軟に対応。

ユーザ・グループ単位

権限設定画面

権限を設定するグループ・ユーザーを選択してください。

グループ ユーザー

設定対象

ICT営業
コンテンツ管理者

グループ

設定

一般ユーザーグループ(68)

グループ

削除

コンテンツ単位

基本情報

*タイトル GreenOffice Corp.

ファイル フォルダ コンテント20110225.pdf

作成者

登録日/登録者 2011/11/01 コンテント管理者

更新者 2011/11/01 コンテント管理者

PDF PDF(画像変換)

左開き 右開き

MPE6 H264

有効期限 無期限 有効期限指定

同期設定 同期する 同期しない

オンライン/オフライン制御 オフライン時も閲覧可能 オフライン時は閲覧不可

空白ページ挿入 2ページ目に空白ページを挿入する

階層構造 = 企業活動に即した管理



コスト削減

■書類の保管・管理コスト、紙・インクなどの資源コストを削減できます。

ビジネス スピードの向上

■資料の検索、印刷・配付に要する時間を短縮し、ビジネスのスピードを向上できます。

セキュリティ の強化

■柔軟なアクセスコントロールやログからのトレーサビリティを可能とすることにより、情報漏洩等のリスクを軽減します。

- 資料の追加、変更を簡単に行えるので、会議準備に費やしていた時間を他の業務に振り分けることができるようになった。
- 管理ツールを使用して資料を簡単に登録・変更できるので、会議前にバタバタすることが少なくなった。
- 以前は重く、かさばるカタログを複数冊持ち運ばなければならなかった。今は登録されたカタログを端末にダウンロードすることができるので、重いカタログを持ち運ぶ必要がなくなった。

GreenOffice Publisher

<http://www.kccs.co.jp/products/publisher/index.html>



会社概要

KCCS Group

設 立	1995年9月22日
資 本 金	29億8594万6900円
代 表	代表取締役会長 小林 元夫 代表取締役副会長 朝長 伸一 代表取締役社長 佐々木 節夫
従 業 員 数	2,664名(2011年3月末現在:連結)
本 社	〒612-8450 京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6(京セラ本社ビル内) TEL 075-623-0311(代)
グループ会社	京瓷情報システム(上海)有限公司 株式会社 システム・ランド 京セラ丸善システムインテグレーション株式会社 KCCSキャリアテック株式会社 KCCSマネジメントコンサルティング株式会社 KCCSモバイルエンジニアリング株式会社
Web サイト	KCCSホームページ http://www.kccs.co.jp/ KCCS Solutions PI@net Web http://solution.kccs.co.jp/



THE NEW VALUE FRONTIER



京セラコミュニケーションシステム株式会社

KCCSカスタマーサポートセンター

電話:0120-911-901(フリーコール)

050-3161-3924(携帯電話・PHS・IP電話など)

メール:kccs-support@kccs.co.jp

※製品の仕様などは予告なく変更させていただく場合があります。

※記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本資料の一部、あるいは全部について、京セラコミュニケーションシステム(株)から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。